

事業所における自己評価結果

公表日: 2024年2月9日

事業所名 いずみ園

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	18	5	0		県の指定基準に準じた広さになっています。職員間で意見を出し合い、活動に合わせた工夫をしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	21	2	0		人員基準以上の職員配置を行っています。引き続き工夫し、職員間で協力しながらより良い支援を心掛けていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	1	1		定期的に見直しを行い、子どもたちが過ごしやすい環境を提供できるよう工夫していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	2	0		トイレ、玄関に扇風機を設置しました。今後も環境整備を継続し、清潔かつ安全な空間を維持していきます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	16	6	1		日々のミーティング時に情報を共有していますが、改めて情報共有の見直しを行っていきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17	5	1		職員間で情報をしっかりと把握し、今後の業務改善に努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	6	1		毎年度定期的に評価及び改善を行っており、その内容はホームページにて公表しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12	8	3		現在は行っておりません。今後必要な場合は法人内で検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	21	1	1		今年度は、虐待防止研修・マッサージ研修・防犯研修・魅せる進行についての研修を行いました。今後も研修の場を設けていきます。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	21	2	0		保護者様から出されるニーズを確認し、支援計画に反映しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	17	5	1		利用者登録カードや相談支援員が作成したサービス等利用計画を情報共有の資料として活用しています。

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	3	2	ガイドラインに基づき、お子様に寄り添った支援計画を作成しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	3	1	職員全員に担当する利用者様の支援計画を確認してもらい、どのような意識・目的を持って支援をすることが必要なかを理解した上で支援を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	19	3	1	常勤で話し合った内容をクラスミーティングで確認し、支援に反映させています。今後も年齢や発達状況を考察しながら、より良いプログラムの立案へ繋げていきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	14	7	2	「意味」があって固定されているプログラムもありますが、その中でも季節感のある制作や行事を取り入れ、少しずつ活動に変化を加えています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	18	4	1	個別と集団それぞれで必要な事を検討し、個々に合った支援計画を作成しています。また、法人内の専門職による助言を受けています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	17	4	2	勤務開始時間が異なるので全員での打ち合わせはできていませんが、ホワイトボード・日誌・記録等を活用し、情報を共有しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	20	3	0	支援後にミーティングを行い、情報を共有しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	21	1	1	個別の記録ファイルにその日の様子や支援内容を詳細に記載しています。職員間で共通理解ができるよう周知の徹底を行っています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	19	4	0	相談支援事業所との情報共有を定期的に図りながら、必要に応じて職員間で確認しています。
	関係機関や保護者と	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	19	4	0
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	16	6	1	必要に応じて関係機関と連絡を取りながら行っています。
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	14	6	3	必要に応じて関係機関と連絡を取りながら行っています。
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	16	6	1	医師からの指示書により対応しています。その他必要に応じて関係機関との連携を行っています。
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	2	1	保育所等へ訪問で伺った際に、各関係者との相互理解を図っています。

の連携関係機関や保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	21	2	0	各市町の教育委員会の方と連絡を取り合い、必要に応じて事業所に訪問していただくことで情報共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	14	6	3	法人内の専門職から助言が受けられ、巡回をしてもらう体制もできています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5	13	他施設の方向性やご家族の意見を踏まえたうえで、検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	11	10	責任者が参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	21	2	0	保護者様とのコミュニケーションを大切にしています。個人面談、電話連絡も活用しながら共通理解に努めていきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	14	7	2	ペアレントトレーニングはできておりませんが、保護者様を対象にマカトン研修を行います。今後も機会を設けていけるよう検討していきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	19	3	1	契約時にご説明させていただいています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	21	2	0	支援内容をご説明のうえ、同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	21	1	1	個別面談を行い、ご相談に応じています。また、何か気になることがあった場合はその都度対応させていただいています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14	6	3	年3回の保護者会を予定しております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	1	1	ご相談があった際は迅速に対応することを心掛けております。今後もコミュニケーションを大切にしていきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	22	1	0	各クラスで活動内容やお知らせを掲載したおたよりを作成し、掲示・配布しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	21	2	0	引き続き個人情報の取扱いには、十分注意を払っていきます。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	21	1	1	写真カードやマカトンサインを使い、子どもたちとの意思疎通をより高められるよう工夫しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	7	8	地域の方との行事等は行っておりませんが、日ごろから外出した際には子どもたちと一緒にご挨拶をさせていただいています。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	22	1	0	各マニュアルは玄関に掲示しています。周知を徹底していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	23	0	0	毎月消防訓練を行い、年2回は消防署員立ち合いのもとで通報・消火・避難訓練を実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	22	1	0	入園時に必要な情報を保護者の方からお伺いし、定期的に情報の更新もしています。支援前には当日の体調の確認をします。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	17	6	0	入園時に保護者の方に確認しています。食事の際は、食器や調理ばさみの色を変えるなどの工夫をし、指導員と調理員で確認の上、給食を提供しています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	22	0	1	事例集を作成し、ミーティングの際に共有しています。次回の支援に活かせるよう確認を行っています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	22	1	0	虐待防止研修を毎年実施しています。職員間で共通の認識が持てるように徹底していきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	21	2	0	契約時に丁寧な説明を心掛けています。その上で個別支援計画にて保護者の方に同意を得ています。